

# 豊かな歴史と自然を生かして



(上)全校生徒でステンドグラス作り、(下)壁画で内外海の魅力を表現

## ステキなトンネルできるかな 海夢トンネル壁画制作プロジェクト

市民などが主体となったまちづくりの支援を行う「いいとこ小浜づくり活動支援事業」の助成を受けて、地域住民を中心とした実行委員会が、阿納坂トンネル内に壁画を制作。デザインは一般公募し、住民や地元中学生などが参加して描きました。トンネル入り口には内外海小児童の手作りによるステンドグラスが設置されるなど完成が近づいています。



川端嘉幸さん(59歳・仏谷)



8月に開催された第1回尻相撲大会

海とともに歴史を刻んできた内外海地区。ふるさとづくり委員会をはじめ、住民で作るさまざまな団体が活発にまちづくりを進め、地域を盛り上げています。

## 真夏の暑い戦い 尻相撲若狭場所開催!

夏の海水浴シーズンに観光客を呼び込もうと、ふるさとづくり委員会と子ども会とが犬熊海岸で尻相撲大会を今年初めて開催。木材と発砲スチロールで作った特製の土俵を海に浮かべ、その上で参加者たちが熱戦を繰り広げました。ほかに、地引網漁体験など特色を生かした地域活性化を図っています。

内外海(ふるさと)づくり委員会副会長 兼 体験学習部会長 尻相撲大会など多様な事業を企画し活動中

尻相撲大会は、初めての試みだったので大変でしたが、こちら側も楽しんで取り組めました。自分が生まれた内外海の自然がきれいなところが気に入っています。いろいろな面を生かして、外からの人の流れを呼び込み、地域を活発にしたいです。

## NEWS

### 講演会「だるま窯を語る」のお知らせ

若狭瓦の里保存会では、市の伝統工芸の若狭粘土瓦の保存整備活動として、講演会を開催します。この事業は本年度の市の「いいとこ小浜づくり活動支援事業」の1つに採択されています。

とき 12月24日(月) 13時30分～  
ところ 若狭図書学習センター(南川町)  
講師 藤原学さん(吹田文化創造交流館長)  
問い合わせ 若狭瓦の里保存会 ☎58・0658



地元の小学生が棚田で稲架け体験

真コンテストやライトアップ、収穫された米「我神米」のブランド化などさまざまな活動をしています。

来てみて！我が自慢のふるさと  
「たがらす我神倶楽部」

平安時代の歌人・二条院讃岐ゆかりの地である歴史を生かして、田島地区の活性化を図ろうと、昨年の6月に地区民で結成。讃岐の居館跡がある棚田を使った、写